

東海第二発電所 新規制基準への対応状況について

平成28年2月29日
日本原子力発電株式会社

資料1

新規制基準の構成		項目	規制要求に対する内容（主な評価・対策）	審査状況（審査会合説明日）	対策の実施状況	
設計基準への対応	自然現象に対する対策	地盤・地震	敷地周辺及び近傍の地質・地質構造	審議中 (H27/2/13)	・原子力規制委員会にて審議中	
			敷地の地質・地質構造	審議中 (H27/5/29)	・原子力規制委員会にて審議中	
			地下構造評価	審議中 (H27/5/29、H27/11/6)	・原子力規制委員会にて審議中	
			適切な基準地震動の策定	敷地ごとに震源を特定して策定する地震動のうちプレート間地震	審議中 (H27/6/26)	・原子力規制委員会にて審議中
			敷地ごとに震源を特定して策定する地震動のうち海洋プレート内地震	審議中 (H27/9/18、H28/1/29)	・原子力規制委員会にて審議中	
			敷地ごとに震源を特定して策定する地震動のうち内陸地殻内地震	今後説明予定	・今後審議予定	
			震源を特定せず策定する地震動（留萌の地震ほか）	今後説明予定	・今後審議予定	
			基準地震動 Ss の策定	今後説明予定	・今後審議予定	
			地震ハザードの評価	今後説明予定	・今後審議予定	
			基準地震動による地震力 に対する安全機能	耐震重要施設が設置される基礎地盤は、基準地震動による地震力に対して十分な安全性を有していること	基準地震動確定後に 説明予定	・今後審議予定
	耐震重要施設については、基準地震動による地震力に対して安全機能が損なわれない設計とすること。	基準地震動確定後に 説明予定	・今後審議予定			
	津波	適切な基準津波の策定	津波が最大となるプレート間地震による津波評価（地震規模、すべり量、破壊開始点の不確かさ等の影響を考慮）に基づき基準津波を策定	審議中 (H28/1/22)	・原子力規制委員会にて審議中	
		基準津波に対する安全機能	① 防潮堤の設置	基準津波確定後に 説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (①設置場所の調査や資機材搬出入、干渉物調査等を実施)	
			② 取水路・放水路等からの流入防止対策【取水路点検用開口部浸水防止蓋の設置等】			
			① 漏水による安全機能への影響防止【海水ポンプグランド dren 排出配管からの逆流防止等】 ② 津波防護の多重化【原子炉建屋境界壁貫通部の止水処置】			基準津波確定後に 説明予定
	その他自然現象 (火山、竜巻等)	火山、竜巻等への安全性確保	火山灰対策（空調フィルタ等）【火山灰除去作業の検討、フィルタ類の予備品化予定】	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中	
		竜巻対策	① 風荷重対策【排気筒の補強等】 ② 飛来物対策【防護ネット等の設置等】 ③ 飛散防止対策【構内物品の固縛、固定等検討】	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中	
		外部火災対策	① 防火帯の設置	審議中 (H26/12/2)	・原子力規制委員会にて審議中	
		内部溢水対策	① 耐震 B、C クラス機器の耐震補強 ② 扉の水密化、貫通部の止水処理等 ③ 防護カバー設置による防護対象機器の被水防止、漏えい検知器による早期検知 ④ 放射性物質を含む溢水が管理区域外へ漏えいすることを防止するための対策	審議中 (H26/12/16)	・原子力規制委員会にて審議中 (②一部の水密扉や浸水防止堰を設置済み)	
	火災防護対策	火災への安全性確保	① 火災発生防止【オイルパン設置、ケーブルトレイ防火対策塗料等】 ② 火災感知及び消火【火災感知器の増設、消火活動用照明の設置等】 ③ 耐火隔壁の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (①オイルパンの一部設置済み)	
その他		静的機器の単一故障、原子炉冷却材バウンダリ、誤操作防止 保安電源設備、通信設備、モニタリング設備、等	審議中 (静的機器：H26/10/23)	・原子力規制委員会にて審議中		

新規制基準の構成		項目	規制要求に対する内容（主な評価・対策）	審査状況（審査会合説明日）	対策の実施状況		
重大事故等への対応	確率的リスク評価（PRA）		① 内部事象PRA ② 地震・津波PRA	審議中 (H26/9/18)	・原子力規制委員会にて審議中		
	炉心損傷防止対策	停止	原子炉緊急停止失敗時の未臨界にするための対策	・運転時の異常な過渡変化時において、原子炉の運転を緊急に停止することが出来ない事象が発生する恐れがある場合又は当該事象が発生した場合においても原子炉を未臨界に移行するための対策	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (代替制御棒挿入機能、代替原子炉再循環ポンプトリップ機能、ほう酸水注入系により対応済み)	
		電源	必要な電源の対策	① 常設代替交流電源装置の設置 ② 可搬型代替低圧電源車の配備 ③ 可搬型代替直流電源設備の配備	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (①高圧電源車5台配備済み、②低圧電源車4台配備済み)	
		水源	必要な水源の確保	・淡水貯水池の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中	
		冷却・減圧	原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時の対策	① 常設代替直流電源設備による原子炉隔離時冷却系への給電 ② 原子炉隔離時冷却系の現場手動起動 ③ 常設高圧代替注水系の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (①原子炉隔離時冷却系に給電する緊急用蓄電池を設置済み)	
			原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧対策	① 主蒸気逃がし安全弁駆動用の予備高圧窒素ガスボンベの配備 ② 窒素発生装置配備	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (②窒素発生装置1台配備済み)	
			原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時の対策	① 常設低圧代替注水系ポンプの設置 ② 可搬型低圧代替注水ポンプの配備	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (②可搬型代替注水ポンプ6台配備済み)	
			最終ヒートシンク（最終的な熱の逃がし場）確保	・代替残留熱除去系海水系（可搬型代替注水中型ポンプ）の配備 ・格納容器圧力逃がし装置（フィルタ付ベント装置）の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (可搬型代替注水ポンプ6台配備済み)	
		事後の影響緩和	格納容器破損防止対策	格納容器内雰囲気冷却、減圧	① 常設代替格納容器スプレイ冷却系の設置 ② 可搬型代替格納容器スプレイ冷却系の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (②可搬型代替注水ポンプ6台配備済み)
				格納容器の過圧破損防止	・格納容器圧力逃がし装置（フィルタ付ベント装置）の設置	審議中 (H26/8/28)	・原子力規制委員会にて審議中 (埋設物調査実施、配管用アンカ（固定用金具）一部設置済み)
				格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却	① 常設格納容器下部注水系の設置 ② 可搬型格納容器下部注水系の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (②可搬型代替注水ポンプ6台配備済み)
	放射性物質の拡散抑制		格納容器内の水素爆発防止	・格納容器圧力逃がし装置（フィルタ付ベント装置）の設置	審議中 (H26/8/28)	・原子力規制委員会にて審議中 (埋設物調査実施、配管用アンカ（固定用金具）一部設置済み)	
			原子炉建屋内の水素爆発防止	① 常設格納容器頂部注水系の設置 ② 可搬型格納容器頂部注水系の設置 ③ 静的触媒式水素再結合器の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (②可搬型代替注水ポンプ6台配備済み)	
			格納容器破損時等の放射性物質の拡散抑制	① 可搬型放水装置（可搬型代替注水大型ポンプ、放水ノズル）の配備 ② 海洋への拡散抑制設備（シルトフェンス）の配備 他	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中	
	事故対応の基盤整備	中央制御室	重大事故が発生した場合の運転員がとどまるために必要な設備の設置	① 中央制御室へのインリーク防止のための正圧化 ② 運転員が滞在するための遮へい機能付き待機所	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中	
		緊急時対策所	重大事故等に対応	重大事故を考慮した緊急時対策所の設置 ・放射性物質の放出に対して、適切な換気設計及び遮へい設計 ・放射性物質による汚染持込み防止のためのチェンジングエリアを配置 ・代替電源設備として専用発電機を配備 ・発電所内外の必要箇所と連絡を取るための通信連絡設備	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中	
	使用済燃料プール（冷却）	使用済燃料プールの冷却	① 常設代替燃料プール注水系の設置 ② 可搬型代替燃料プール注水系の設置	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中 (②可搬型代替注水ポンプ6台配備済み)		
	技術的能力・大規模損壊	体制・手順	重大事故等が発生した場合に備えた体制・手順の整備	今後説明予定	・安全審査を踏まえ精査中		